



避難所運営体験学習

11月5日(日)の石巻市総合防災訓練実施後に、河北中学校体育館で、生徒による避難所運営体験学習を行いました。一人一人が役割を果たし、将来地域防災を担うために必要なことを学ぶことができました。

【体験学習後の振り返り】

・私は、避難者役を担当しましたが、困ったときに助けてもらうことがとても多くて、中学生でもたくさんできることがあると気づきました。私も来年は、先輩の行動を手本として頑張りたいです。

(1年女子生徒)

・中学生ができることは少ないかもしれませんが、力仕事や避難者に寄り添うことはできるのではないかと考えました。

(2年男子生徒)

・事前に想定していた問題のほかにもたくさん問題が発生したり、避難者の誘導をしているときに他の避難者に声をかけられたりと、対応しきれないほどの課題がありました。この経験を災害が起きた時に生かしたいと思いました。

(3年女子生徒)

～ 防災課題レポート ～

地域の防災訓練に参加したり、各家庭の防災への備えを確認したりし、レポートにまとめました。一部を御紹介します。

○いざという時の集合場所と連絡方法

・津波がきたら河北中学校に行く
・連絡は「ダイヤル192」



○家庭の非常用持ち出し袋に入っているもの

軍手、ライト、ラジオ、マスク、ウェットティッシュ、ティッシュ、文具、ゴミ袋、3
かりばし、テープ、薬セット、ラップ

○地域の防災活動に参加した感想

・近所の人と顔合わせをしたが、知らない人もいたので、みんな覚えて、もしもの時に助けてあげられるようにしたいです。

(1年男子生徒)

・避難所まで歩いて移動したとき、道のりに危険な場所を見つけることができたので確認してよかった。

(1年女子生徒)